NIE実践報告

1．タイトル：**平和について発信しよう**

2．学校名

島根県松江市立津田小学校

3．実践者名（代表者名）

冨田　敦子

4．学年

第6学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合・社会科　135人

6．単元（本時の学習課題）名

平和について発信しよう

7．目標（狙い）

修学旅行で見学したり取材してきたことをもとに、戦争や平和について自分の考えを発信する

8．評価の視点

取材したことから自分の考えを組み立て、発信することができたか

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「原爆について平和新聞にまとめよう」総合的な学習　12時間
「ピースサポート活動をしよう」　　総合的な学習　12時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①修学旅行で原爆について取材する。
②原爆について取材したことを平和新聞にまとめる。
③戦争や平和について自分の考えをまとめ、自分たちで平和のためにできる活動を考える。
④ドイツ国際平和村へ支援金を行う活動をしよう（ピースサポート活動）。
⑤①~　④の学習を「平和について考える」上・下と題し、新聞紙上に掲載する。

※上記のほかに毎週木曜日の朝活動として全校で取り組んでいる「スピーチタイム」のトピック探しに新聞を利用した（高学年）。毎日の昼のニュース（校内放送）で新聞記事を全校に分かりやすく紹介した。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞記事として、自分たちの学習したことを発信するというねらいを最初に子どもたちに提示したことは、見学や見学のまとめ、ピースサポート活動への意欲を高めた。

12．成果と課題

戦争と平和という大きなテーマに臨んだが、広島での原爆についての学習や、ドイツ国際平和村との交流を通して身近な問題として捉えられるようになった。